



90歳の現役ラグーマン

おおにしごむ 大西五郎さん

北川原 (90歳)

大正7年生まれの大西五郎さん。90歳の現役ラグーマンです。

大西さんは、松山中学（現松山東高）時代にラグビーを始めました。

「少年航空兵という制度があって、これからの戦闘は空じゃと思って受けようとしたんですよ。けど反対されてグレかけて、ノイローゼになった。それで、どうせ死ぬんなら一番きついスポーツをしようと思ってラグビーを始めたんですよ」

ラグビーの名門法政大学では主将を務める活躍ぶり。卒業後、就職先の秋田でプレーし、愛媛に戻ってから国体チームで活躍しました。

「僕の人生、ラグビーに助けてもらったから、ラグビーでお返ししたいと思って、ラグビーを普及しようと思導者になったんですよ。死ぬるまでラグビーでお返ししたい」

それからは、母校はもちろん、愛媛大

学の指導にも力を入れてきたそうです。大西さんはコーチ料をとらず、どこで指導してもお礼を一切受け取りません。

「ラグビーでお返ししたいんやけん。お金なんかもらうより、教え子をラグビーで大学に行かせられたり、賞状や楯をプレゼントしてもらったりするほうが、なんぼかありがたい」

今年7月には、日本体育協会が功績のあった中高年齢層の個人又はグループを称える「第3回日本スポーツグランプリ」を、県内で初めて受賞しました。

「命がけで始めたラグビーですけん。ラグビーをやったおかげで、僕はこわいもんはない。試合中でも2人ひこずって走りよった。ラグビーのいいところは、『15人が助け合う』ところですよ」

そう話す大西さん。今は、3人で助け合っ
てプレーするクロケットと、バラ作りも楽しんで



大西五郎
大西洋吉